

## 週報

## こひつじ

第40巻 44号  
 大津キリスト教会  
 菊池郡大津町室 119  
 TEL 096-293-4470  
 FAX 096-293-4961  
 牧師 米村 英二

## 縁を結んではならない

彼らと互いに縁を結んではならない。あなたの娘を彼の息子に与えてはならない。彼の娘をあなたの息子にめとってはならない。

(申命記 七の三)

## その一 天を仰ぐ生活

イスラエルの民が約束の地に入り、多民族とかかわるようになる。信仰の異なる人びとの間に住んで、神は一つのことを禁じられた。多民族との結婚である。

「彼らと互いに縁を結んではならない。あなたの娘を彼の息子に与えてはならない。彼の娘をあなたの息子にめとってはならない」

その土地の人たちが彼らを神から引き離すことになるかもしれないと思われたからである。

イスラエルの民が多民族社会に入り、彼らとともに住んだように、

いかと私は思う。

小学生の頃のことだが、学校で書道大会があると、必ずそのあとですぐれた作品が表彰された。その表彰が一番優秀な作品から順に天、地、人となっていた。

天、地、人、いずれも壮大な言葉だ。宇宙及び人生の構造は、それら三つものによって成り立っていると言ってよいだろう。

聖書にも、神は初めに天と地を造り、それから人を造られたとある。

人は地に立ち、天を仰ぐ。そして天からの影響を受けつつ、地上の生活を営む。それが人間のほんらいの姿なのだろう。

私たちはだれも、この地上にいつまでもいるとは思っていない。やがてこの地上を去る。その事実をはっきりと知ってこの地上に暮らしているのは、すべての生き物の中で人間だけだ。

したがって人間は、もともと地上に属する存在ではなかった。

それなのに、多くの人が、この地上の人生が全部であるかのよう

ている。そこに人間の不幸の原因があるのではないか。

アブラハムやイサク、ヤコブはいずれも、天を仰ぎ見つつ、この地上では旅人、寄留者として生きてたどられている。

彼らが神に選ばれたのは、そういう生き方を世に示すためだった。春になって、朝、散歩に出ると、

ひばりのさえずりが聞こえる。ひばりは肉眼で見えなくなるほどに高く空に舞い上がったかと思うと、すっとまた地上に降りてくる。ひばりの巢は畑の中にあるのだ。

そんなひばりの姿を、イギリスの詩人ワーズワースは、こう歌った。

「天と地の二つに身を置く汝こそは、高く飛べど、さ迷わぬ賢者の姿」

大空で理想を歌い、その理想を地上の小さな義務を通して実践する。それが賢者の姿だといふのである。

そんなひばりの姿にこそ、クリスチャンの理想の姿があるのではないか。

このように心は天に住みつ、こうして天国の存在を、この世の地上の生活を営むクリスチャンは、の人びとに紹介する。それもクリこの地上の事柄にのまれることも、スチャンに与えられた一つの大きな使命であると言えるだろう。

(続)

### 今日の礼拝

究極的な真剣さでは取り組まない。
つまり、それが失敗すれば、もう
自分の全人生がだめであるかのよ
うな真剣さでは取り組むことはな
いというのである。
○説教は長岡舞子さん。

### 先週の礼拝

離を置いて、どこか冷めた目で見る。だからこそ、クリスチャンは
地上の生活を正しく行なうことが
できるのではないだろうか。
またクリスチャンが待ち望む神
の都も天国も、決してそらごとで
はない。現実だ。
その信仰に立つクリスチャンに
とって、死はもはや恐ろしいもの
ではない。愛する者との死別の苦
しみからも解放されている。

キリスト教式の告別式に初めて
参加した方たちが、そのあまりに
も明るい、希望に満ちた光景に感
動されるのはそのためだ。
の道を歩まなければならない」と

以上のことを守るなら、
「あなたが何をしても、どこへ行
っても、栄える」
そう言つて、ソロモンを励まし
たのです。
しっかりとした方針を持ち、それ
から右にも左にもそれず、まっす
ぐに生きよ、と言う遺言だったの
ではないかと語りました。
○そのほか病と闘っている以下
の方がたのために祈りいただけ
れば感謝です。伊藤妙子さん、合
志晃子さん、篠由起子さん。

### 新刊について

印刷はいつも新生宣教団にお願
がっていました。
ネの福音書から(上)の初校があ
りまして、

### 先週の出席

礼拝参加者は、第一礼拝が三八
名、第二が三一名、合計六九名(男
二一、女四人)。それに子どもが七
名、合わせて七六名でした。

### 消 息

戸田さんと出会わなかったら、
一冊もの本をつくることはなか
ったでしょう。プロの日本画家で
ある戸田さんが、ご自分の絵で表
紙を飾ってくださいというので、
できたことだと思えます。
十一月末には皆さんにお届けで
きると思います。